



九州大学の入試選抜結果および 今後の入試動向についての 説明、質疑応答

林 篤裕

(九州大学 基幹教育院
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム主導教員)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp



九州大学 概要

総長1・理事8・監事2 計11名

学部 11 (+1)
大学院学府 18

附置研究所等 4
附属図書館 1 (分館6)
(蔵書約400万冊)
病院 1 (約1,200床)
全国共同利用施設 1
学内共同教育研究施設 37
機構 4

2012年5月1日現在

学部学生 11,793名
(女子 3,410名)
大学院生 7,132名
(女子 1,934名)

外国人留学生
1,931名 (83ヶ国・地域)
学生の海外留学 2011年度
362名 (38ヶ国・地域)

教員 2,099名
教授 679名
准教授・講師 747名
助教他 673名
事務・技術職員
2,019名

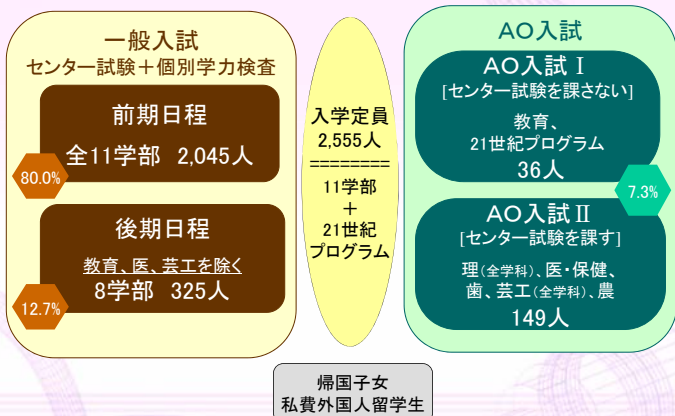
学部卒業
約14.0万人
修士修了
約4.6万人
博士学位
約2.6万人

土地 約76km²
福岡、長崎、熊本、
大分、宮崎、鹿児島、
北海道



【大学案内2014: P33】

2014年度(平成26年度) 入学者選抜



【参考】

● 高校との協議会: 協議事項・質問事項

◆ 九州地区国立大学・高等学校連絡協議会

- ◆ 2009年6月15日(月) @長崎
- ◆ 2010年6月21日(月) @熊本
- ◆ 2011年6月20日(月) @鹿児島
- ◆ 2012年6月18日(月) @小倉
- ◆ 2013年6月17日(月) @大分
- 今年の話

【協議事項】

- (1) 入試における外部試験等の活用について
- (2) AO入試の在り方について
- (3) 大学の秋入学について

【質問事項】

- (1) 今後の入試について
- (2) AO入試・推薦入試について
- (3) 大学入試センター試験について
- (4) キャリア教育・進路について
- (5) 奨学金制度について
- (6) その他
- (7) 大学指定質問事項

1. 九州からの合格者が減少していますが、そのことについて大学ではどのような感想を持たれていますか。

【原文まま、以下同様】

◆ 合格者の地域別推移(平成21~25年)

地域	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
九州以外	577	639	675	796	816
九州	2067	1979	2025	1883	1871
福岡県	1086	1072	1092	1041	1086
佐賀県	152	140	151	126	101
長崎県	221	219	226	175	196
熊本県	185	145	155	161	138
大分県	134	122	123	114	111
宮崎県	99	110	104	78	77
鹿児島県	167	150	148	164	140
沖縄県	23	21	26	24	22
合計	2644	2618	2700	2679	2687

1. 九州からの合格者が減少していますが、そのことについて大学ではどのような感想を持たれていますか。

【原文まま、以下同様】

- ◆ 我々が集計している実数は別表の通りです(若干の差異があった場合はご容赦ください)。
- ◆ ご存知の通り、合否判定には性別や出身等の情報は全く利用していません。運転免許試験等の資格試験と違って、入試は競争試験ですので、入試成績の受験生間の相対位置で合否が決定します。
- ◆ 九州大学に九州圏内のみならず全国から入学者が来るようになってきているとも考えられます。

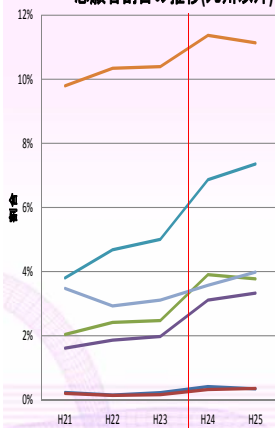
2. 佐賀県内の生徒の九州大学への合格率が下がっているような気がしますが、九州以外からの志願者増などの要因があるのかどうか、地域別の志願者の変化等も含めてご意見をいただければ有難いです。

◆ 志願者数の地域別推移(平成21～25年)

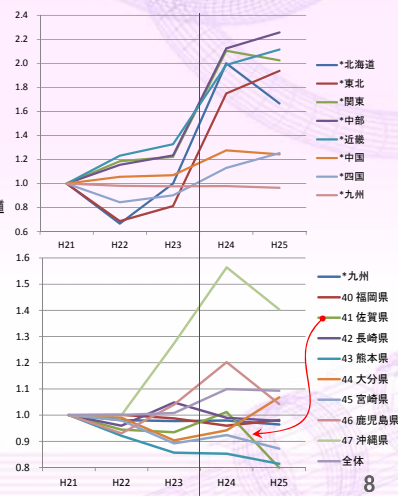
地域	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
*北海道	18	12	18	36	30
*東北	16	11	13	28	31
*関東	162	192	198	341	328
*中部	128	148	158	272	289
*近畿	302	372	401	600	639
*中国	778	822	832	993	967
*四国	276	233	249	312	346
*九州	6235	6117	6094	6106	6014
40 福岡県	3732	3737	3686	3582	3663
41 佐賀県	414	391	387	419	331
42 長崎県	495	475	519	490	484
43 熊本県	496	457	425	423	404
44 大分県	311	308	281	293	332
45 宮崎県	250	245	223	231	218
46 鹿児島県	475	442	494	571	495
47 沖縄県	62	62	79	97	87
全体	7944	7950	8006	8736	8686

志願者動向

志願者割合の推移(九州以外)



◆ H21を1とした時の推移



2. 佐賀県内の生徒の九州大学への合格率が下がっているような気がしますが、九州以外からの志願者増などの要因があるのかどうか、地域別の志願者の変化等も含めてご意見をいただければ有難いです。

- ◆ 我々が集計している実数は別表の通りです(若干の差異があった場合はご容赦ください)。
- ◆ この集計をみると、ご推察の通り九州外からの志願が増えているようです。
- ◆ また、佐賀県に限らず、(志願者数が増えていることから)合格率が下がっているようではありますが、近隣でも同様の動きをしている県もありますし、合格率がより低い県もあるようです。

3. 医学部医学科の受験科目が他大学と異なるため、志願変更が難しい状況にあります。できるだけ他大学と受験科目をそろえてもらえるようなことはできないでしょうか。
4. 文系の受験科目で、地歴の変更が頻繁に行われるのはなぜですか。

- ◆ 入試科目については、入学後の修学に支障を来さないように学部・学科ごとに検討を行っており、必要に応じて指定しています。
- ◆ 入学後の修学動向等を含めた追跡調査も参考にしております。

5. 移転計画に変更等はありませんか。

- ◆ 直近では理学部数学科(数理学研究院)が2009年10月に移転し、また震災等の影響もあり理学部(理学研究院)の建物の建設着工が1年遅れになっていますが、現時点で大幅な変更はありません。
- ◆ 参考URL: [【大学案内2014: P44】](#)
- >> <http://www.kyushu-u.ac.jp/newcampus/schedule.php>
- ◆ 伊都新キャンパス情報 > 移転スケジュール
- >> <http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/guide/schedule.html>
- ◆ 移転スケジュール 平成24年11月
 - 平成21年4月に移転したところ (第Ⅱステージ:H20～H23年度)
 - 平成21年10月に移転したところ (第Ⅱステージ:H20～H23年度)
 - 今後移転するところ(第Ⅲステージ:H24～H31年度)

6. 教育課程が変わって、文科省が大学入試を変えるということを提言に含めていますが、実際にはどのような対応をお考えですか。

- ◆ H27年入試に関するご質問でしょうか? H21年告示の学習指導要領の改訂だけを捉えて大学入試を変更するようなことは考えていません。しかし、政府の教育再生実行会議や中央教育審議会等の今後の動向も踏まえて、大学において入学者選抜のあり方について検討を行う必要が生じる可能性はあると思われれます。
- ◆ なお、九州大学では入学直後の教育として基幹教育を立ち上げ、自分自身で主体的に考え学び続ける心構えや態度が備わった学生を育成するような教育を導入予定です。

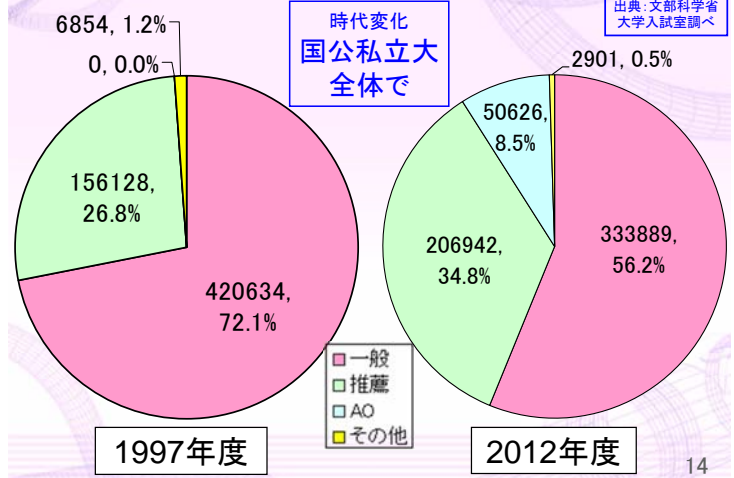
【蛇足】

AO入試: 国立大と私立大

- ◆ 九大の場合: 定員 185名(7.3%)
- ◆ 設置者に因って明らかに異なる
 - ◆ 割合 ==> 次ページ
 - ◆ 試験方法
 - ◆ 導入目的も?
- ◆ 国立大: 「学力不問」ではない
学力も重要な「評価対象」の一つ

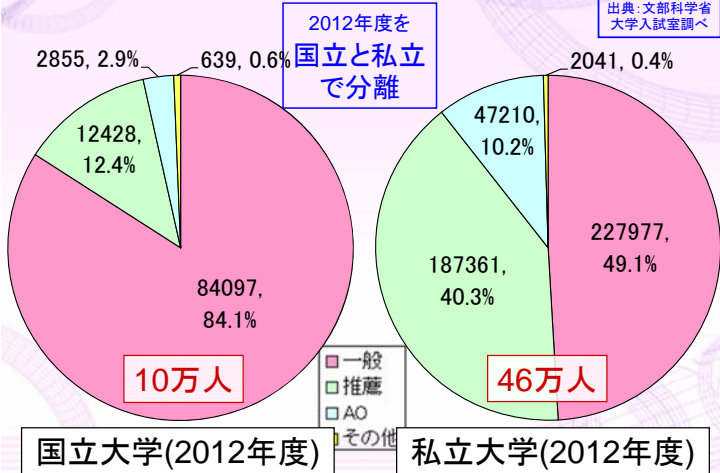
13

選抜区分別入学者数の割合



14

選抜区分別入学者数の割合



15

日本のAO入試

- ◆ 国公立大学と私立大学とで全く異なると考えてよい
- ◆ アメリカのAO入試とも異なる
 - ◆ 主に事務員(Officer、not 教員)が関与
 - ◆ この中にもいくつかのタイプがあるのかもしれないが
- ◆ AO入試: 同じ名称だが、3つとも違ったものである
 - ◆ 「日本の国公立大学」のAO入試
 - ◆ 「日本の私立大学」のAO入試
 - ◆ 「アメリカ」のAO入試
- ◆ それぞれは区別して議論すべき: 国公立、私立、米
 - ◆ 区別しないと非生産的な議論にしかならない
 - ◆ 「学科試験を課していないから……」はダメ
 - ◆ 「AO入学の学生は……」はダメ

16

九州大学では AO入試 基礎学力+α

2000年度から、東北大・筑波大と共に国立大初のAO入試としてスタート

- ◆ 一芸・一能入試ではない
- ◆ 学校長の推薦がいない自己出願
- ◆ 認知領域と情意領域を総合的に評価
- ◆ 入学後の修学のため、基礎的学力はしっかり見る
- ◆ 学部のアドミッションポリシーに応じて異なる

情意領域: 意欲や関心

適性 学習意欲 責任感
誠実性 協調性

総合評価

認知領域: 基礎的な学力

問題発見能力
論理的思考力
表現力 理解力 応用力

17

九州大学AO入試 2014年度AO入試

文学部	8
教育学部	10
法学部	10
経済学部	10
理学部	10
医学部	10
歯学部	8
薬学部	8
工学部	8
芸術工学部	18
農学部	20

21世紀プログラム

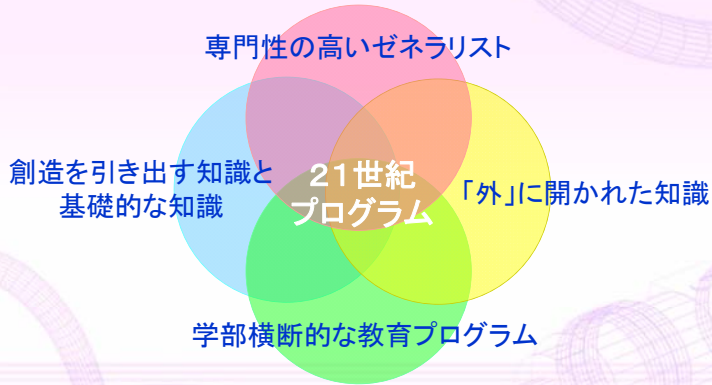
★: センター試験を課さない

6+1学部 17募集区分
総募集人員 185名

定員の7.3%

18

The 21st Century Program 理念



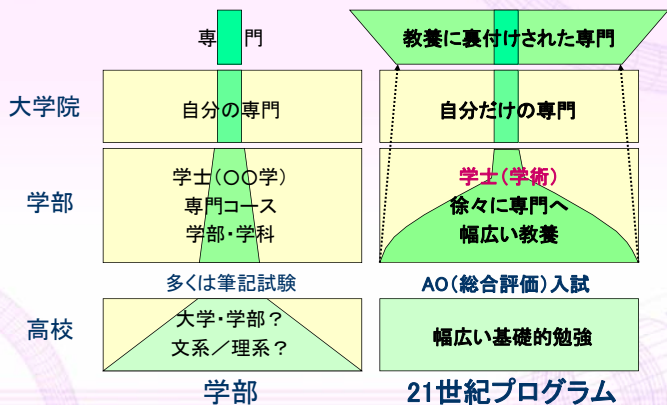
21世紀プログラム:教育の枠組み

2003年度 文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択



幅広い教養、表現力、国際性を身につけ、チューターの指導を受けつつ、
いろんな学部の専門を組み合わせ「自分だけの専門」を創る。

21世紀プログラム 専門を決める

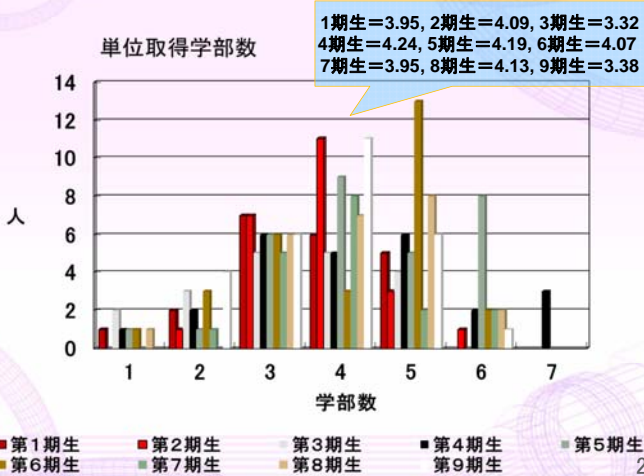


The 21st Century Program 第1期生の履修

	学生	文	教	法	経	比	理	医	薬	工	芸	農	学部	計	文系	理系	
専門型	a	11	44	4									3	59	100		
	b		38	14	2								3	54	100		
	c	6	10	74	6								4	96	100		
	d	7	2	50	2								4	61	100		
	e	2						2					63	3	67	3	97
	f												49	1	49		100
複合型	g	18			18								2	34	100		
	h	12	22	4									3	38	100		
	i	10	20	4	2								4	36	100		
	j	4	4	6	26								2	5	42	95	5
	k	23	12		2					2			4	39	95	5	
	l	4	2	22	2						2		2	5	32	94	6
	m	28	2		10					6			2	5	48	83	17
	n	10		4	6			10					4	5	34	59	41
	o	12		4	6								38	4	60	37	63
	p	10			2			4			24			4	40	30	70
ゼネラリスト型	q	8	10	8	14								4	40	100		
	r	14		10	8								5	36	89	11	
	s	4		10	20								8	4	42	79	21
	t	4	8					8	3				21	5	44	27	73
	u	8	14	2				8	25					5	59	44	56

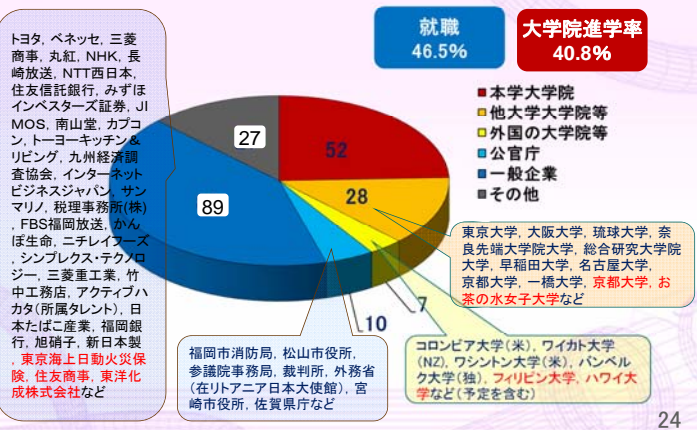
■ 履修申請 ■ 卒業研究 比:比較社会文化研究 22

The 21st Century Program 履修学部数



The 21st Century Program 卒業生の進路

卒業した第1期生~第9期生(213名)



第2次選抜

第1日目(土曜日)

9:30-11:30	講義1・レポート1 (120分)
12:30-14:30	講義2・レポート2 (120分)
15:00-17:00	講義3・レポート3 (120分)



軸が違う3テーマ
講義:約50分
レポート:約70分

講義や資料に
英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

論題は当日朝に提示(“予習”を避けるため)

9:00-11:30	グループ討論 (150分)	3つの講義から2つを選んで討論	15分/人
12:30-17:00	小論文 (270分)、個人面接		15分/人

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩可

The 21st Century Program 講義

年度	題目
H20 (2008)	1 大学の社会的機能の変化
	2 住民の視点から FROM THE NATIVE'S POINT OF VIEW
	3 薬と遺伝子
H21 (2009)	1 イエズ会士が観た16世紀の日本
	2 原子力損害賠償法を見直すべきか
	3 作物増収の戦略における植物の機能
H22 (2010)	1 読むことの意義
	2 いまどきの「権力」を考える
	3 南極の地球科学と地球環境変動
H23 (2011)	1 日本における死因究明制度
	2 おとぎ話とジェンダー
	3 学ぶことと働くこと
H24 (2012)	1 放射線と健康の科学
	2 歴史 学問と教科の間
	3 民主主義の根拠にあるもの
H25 (2013)	1 「邪馬台国」と考古学 一説と考古学の間—
	2 独裁体制はいかに維持されるのか
	3 The Wonder of Water (水の不思議)

楽しく受験することができてよかった
いろいろな方がいてとても楽しかった
心底惚れ込みました。絶対に来たい。
大学の講義を聴いただけでも受けた甲斐があった...

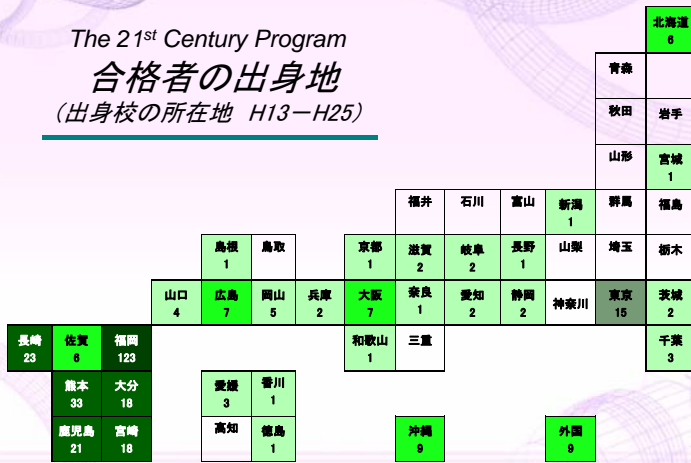
何の話があるのか興味津々だった



The 21st Century Program

合格者の出身地

(出身校の所在地 H13-H25)



The 21st Century Program 志願者数推移

県名	順位	人口	割合
福岡県	9	5,072,804	3.96%
佐賀県	42	849,709	0.66%
長崎県	27	1,426,594	1.11%
熊本県	23	1,817,410	1.42%
大分県	33	1,196,409	0.93%
宮崎県	36	1,135,120	0.89%
鹿児島県	24	1,706,428	1.33%
沖縄	30	1,392,818	1.09%
合計		13,204,474	10.33%

都道府県	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
福岡県	45	50	32	46	56	61	45	46	46	35	36	32	41
佐賀県	4	7	1	4	0	6	4	5	3	4	1	3	3
長崎県	2	9	3	2	6	5	7	8	5	7	3	5	7
熊本県	10	4	7	6	11	11	8	13	9	8	4	5	12
大分県	3	7	7	5	2	3	3	6	9	5	8	3	4
宮崎県	2	1	6	1	9	7	5	3	3	3	6	5	6
鹿児島県	3	5	5	3	5	10	7	11	7	6	4	7	8
沖縄県	1	0	0	1	5	10	3	1	3	1	0	1	3
九州以外	16	38	44	22	45	27	35	21	19	21	29	30	28
合計	86	121	105	90	139	140	117	114	104	90	91	91	112

(2010年国勢調査)

九州大学の出身地別入学者数

出身県	H20(2008)		H21(2009)		H22(2010)		H23(2011)		H24(2012)		H25(2013)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
埼玉県	13	0.5					13	0.5	15	0.6	13	0.5
千葉県	15	0.6					15	0.6	17	0.6	17	0.6
東京都	15	0.6	14	0.5	13	0.5	11	0.4	16	0.6	36	1.3
神奈川県	12	0.5			15	0.6			13	0.5	13	0.5
静岡県	22	0.8			26	1.0			26	1.0	28	1.0
愛知県					10	0.4			10	0.4	10	0.4
滋賀県					15	0.6			17	0.6	15	0.6
京都府	21	0.8	20	0.8	24	0.9	28	1.0	39	1.5	37	1.4
大阪府	35	1.3	35	1.3	60	2.3	52	1.9	64	2.4	62	2.3
兵庫県									14	0.5	11	0.4
奈良県									15	0.6	15	0.6
和歌山県									12	0.4	12	0.4
鳥取県	18	0.7	12	0.5	16	0.6	20	0.7	18	0.7	23	0.9
島根県	29	1.1	17	0.6	31	1.2	28	1.0	32	1.2	22	0.8
岡山県	58	2.2	60	2.3	70	2.7	59	2.2	68	2.5	68	2.5
広島県	119	4.5	119	4.5	102	3.9	121	4.5	151	5.6	131	4.9
山口県	100	3.8	99	3.7	98	3.7	93	3.4	83	3.1	80	3.0
徳島県									16	0.6	15	0.6
香川県	13	0.5	26	1.0	15	0.6	15	0.6	17	0.6	28	1.0
愛媛県	57	2.2	67	2.5	67	2.6	72	2.7	65	2.4	77	2.9
高知県									14	0.5	11	0.4
福岡県	1126	42.5	1086	41.1	1072	40.9	1092	40.4	1041	38.9	1086	40.4
佐賀県	142	5.4	152	5.7	140	5.3	151	5.6	126	4.7	101	3.8
長崎県	215	8.1	221	8.4	219	8.4	226	8.4	175	6.5	196	7.3
熊本県	168	6.3	185	7.0	145	5.5	155	5.7	161	6.0	138	5.1
大分県	114	4.3	134	5.1	122	4.7	123	4.6	114	4.3	111	4.1
宮崎県	96	3.6	99	3.7	110	4.2	104	3.9	78	2.9	77	2.9
鹿児島県	177	6.7	167	6.3	150	5.7	148	5.5	164	6.1	140	5.2
沖縄県	19	0.7	23	0.9	21	0.8	26	1.0	24	0.9	22	0.8
合計	2647	100.0	2644	100.0	2618	100.0	2700	100.0	2679	100.0	2687	100.0

九州8県 2057 77.7 2067 78.2 1979 75.6 2025 75.0 1883 70.3 1871 69.6 (「全選抜」が10名以上の都府県。最近6年)

終わるにあたって

- ◆ ご期待に副えているのでしょうか?
 - ◆ ほんの多少なりとも
- ◆ 皆様のご検討の参考になれば
- ◆ ご質問の背景も教えていただければより詳しく回答できるかも
- ◆ 学生:高校と大学の受け渡し
- ◆ 高大連携 ==> 今後益々重要に
- ◆ より良い「受け渡し方法」の実現を目指して
- ◆ もしお役に立てることがあれば

